

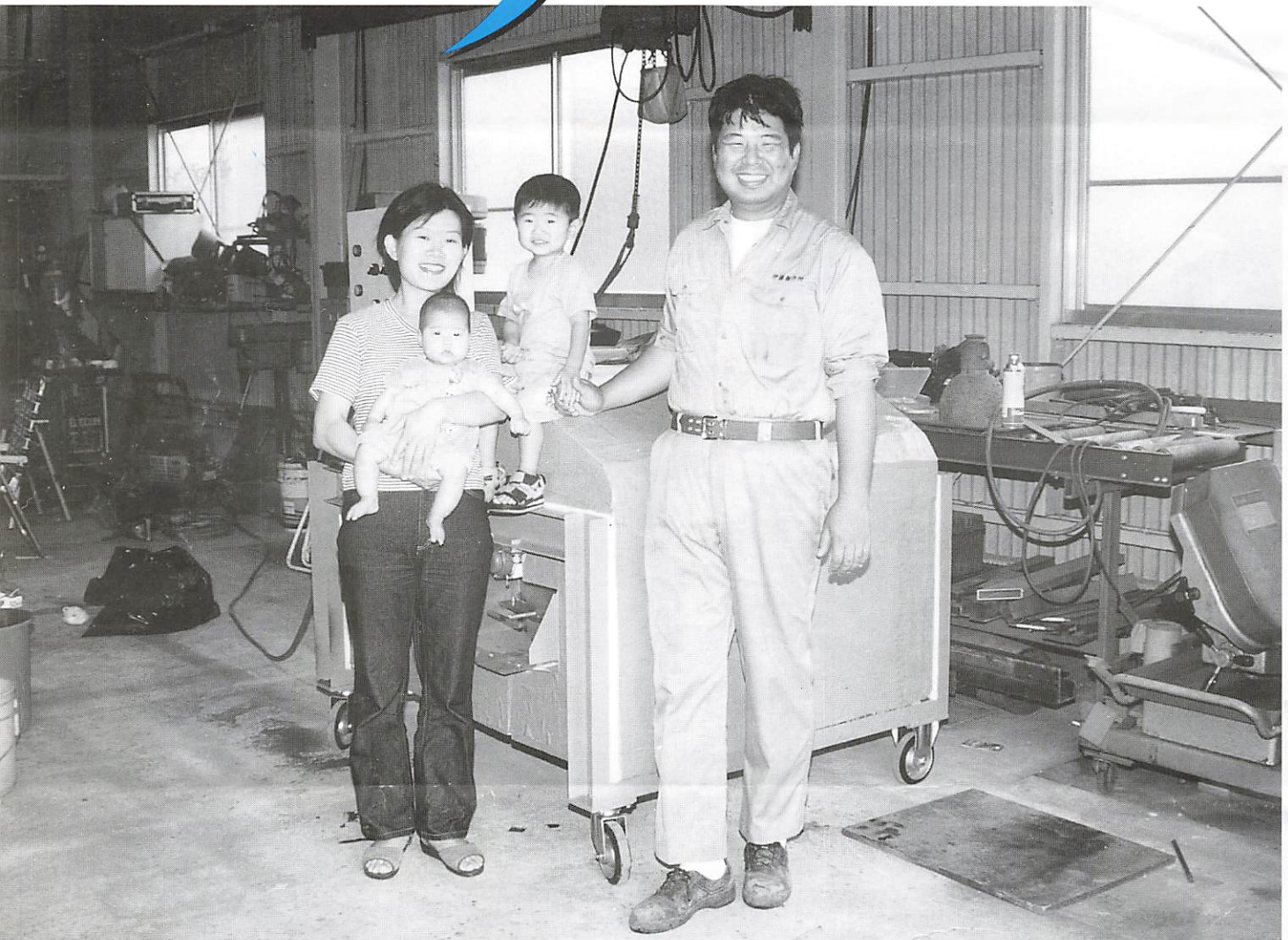
広報

2000/7/5

きらら博まであと374日

平成12年
No.583発行：阿知須町役場
〒754-1292
山口県吉敷郡阿知須町
TEL.0836-65-4111

■広報あじす…毎月5日発行 ■お知らせ版…毎月20日発行



▲伊藤さんの家族、自慢の生ゴミ処理器の前で。

も・く・じ CONTENTS

- 2～3… きららニュース(その.1)
 4… あじすの港まつり
 5… 8月4日は、山口県知事選挙
 6～7… 各課からのお知らせ
 8… モノに聞く…あじすの今昔②ほか
 9… 駅前広場改良工事にご協力くださいほか
 10～11… ふれあいひろば

子ども達の未来のために自然をできるだけ残したいと、伊藤伸男さん(旦東区)が、生ゴミ処理器(BMくん二号)を自作されました。

これは、環境問題について考えていた町内の有志二人の発案を、伊藤さんが実現されたものです。処理器は、ドラム缶二個を樹脂で巻き温水により中の温度を六十度を保ちながらかき混ぜ、BM菌により残飯などを約百二十時間で堆肥に換えることができること。これ一台で町給食センターの二日の残飯を処理できるそうです。また、試運転中ではあるが、業者の見学が後を絶たないとか。

※BM菌は、EM菌と同じ有効微生物です。

ニュース

阿知須版（その一）

みなさんは、きらら博が来年七月十四日～九月三十日の七十九日間開催されること、テーマが「いのち燦めく未来へ」、またマス「ソットキヤラクターが「山口きららバンド」というのは広報紙などで既にご存じのことでしょう。しかし、みなさんに一番身近かな「きらら浜」（阿知須干拓地）についてご存じの人は、少ないのではないのでしょうか？そこで、きらら浜の歴史などについて記してみましよう。

きらら浜ってなぜできたの

きらら浜（阿知須干拓地）は、戦後の食糧増産を目的として、昭和二十二年から農林省が国営干拓事業として事業開始、昭和三十九年九月一日に完成。昭和四十年四月一日に国から山口県が管理委託を受けました。その後、減反政策や入植希望者が少なかったことから、山口県が昭和六十三年に農林省から一括取得しました。

博覧会は、その二部を、会場用地として三十八ヘクタール、駐車場用地として二十五ヘクタール（約二万台収容）が使用されます。三十八ヘクタールの会場用地は、東京ディズニーランドとほぼ同じ広さです。博覧会が終わると、跡地は自然共



ドームの基礎工事の様子（平成11年）

生型の運動公園、「スポーツ交流ゾーン」として生まれかわります。

きらら浜の歴史（阿知須干拓地）

西暦	年号	月	日	事	項
一九四六年	（昭和二十一年）			緊急対策事業として、阿知須町地先の干潟の調査開始	
一九四七年	（昭和二十二年）	十一月		国営の干拓建設事業として南・北区分けて工事を行うことを計画	
一九四八年	（昭和二十三年）	十二月	十五日	農用地として国営干拓建設事業開始	
一九四八年	（昭和二十三年）	十月	四日	国営干拓事業起工式	
一九五三年	（昭和二十八年）	二月	十九日	南工区（九十ヘクタール）の潮止め（第一期工事）	
一九五七年	（昭和三十二年）	四月	十六日	南工区完工式挙行	
一九五七年	（昭和三十二年）	三月		牧ノ江海岸の堤防完成	
一九六一年	（昭和三十六年）	一月		北工区（八十ヘクタール）の潮止	
一九六三年	（昭和三十八年）	九月	一日	干拓入植増反公募	
一九六三年	（昭和三十八年）	六月	十一日	南工区のため池（四ヘクタール）起工	
一九六四年	（昭和三十九年）	三月		ため池完成	
一九六四年	（昭和三十九年）	九月		干拓建設事業完了	
一九六六年	（昭和四十一年）	四月		国が県に干拓地の管理を委託（委託契約同年十月）	
一九七九年	（昭和五十四年）	九月	二十六日	町民グラウンド完成	
一九八六年	（昭和六十一年）	七月		阿知須干拓地土地利用基本構想を県が策定	



▲干拓竣工記念碑

きさらぎ浜でトライアスロン・ワールドカップ大会開催

博覧会会期中の最大のスポーツイベントとして二〇〇二年トライアスロン・ワールドカップ大会の開催が、正式に決定されました。

トライアスロンは、一人の競技者が水泳、自転車、ランニングの三種目を連続して行い、タイムを競うものです。今年のシドニー・オリンピックから正式種目に採用されることから多くのメダリストの参加も期待でき、世界で初めて博覧会会場で開催されます。



トライアスロン・ワールドカップ石垣島大会で

本年四月から県の派遣職員として企画振興課でお世話になつていいます。県では、「山口きらら博」を21世紀の新しい県づくりに向けたリーディングプロジェクトとして位置づけ、全県を挙げて取り組みを進めています。その開催地となります阿知須町に来て、町民の皆様は博覧会に対する期待の大きさを実感しているところです。



吉山明彦・町企画振興課主幹
(山口県からの派遣)

博覧会開催まであと二年余りとなつて、会場となる「スポーツ交流ゾーン」やアクセス道の整備などが順調に進んでいます。町でも国道沿いや縦貫線に花を植えて、ボランティアの人々に花壇の管理をお願いするなど、心のこもったおもてなしの準備が進んでいます。

博覧会が開催されることにより、全国に阿知須町をアピールでき、さらに、町民の皆様がいろいろな形で博覧会に参加し、その経験を今後につなぐに生かすことができれば素晴らしいことだと思います。これから、皆様とともに博覧会の成功に向け頑張っていきたいのでよろしくお願い致します。



▲南工区の潮止めの様子(昭和28年)



▲南工区の花浜広場の護岸開口(本年6月2日)

一九八八年 (昭和六十二年)	三月二十五日	千拓地を国から県(土地開発公社)へ払い下げ(売買価格二十三億八千万円)
一九九二年 (平成四年)	四月一日	千拓地を町域に編入(町面積が二十五・四九平方キロメートルに)
一九九六年 (平成八年)	三月	阿知須千拓地土地利用計画を策定、県が、総合スポーツゾーン構想を位置づけ。
一九九七年 (平成九年)	九月	県議会にて二〇〇一年に阿知須千拓地で未来博を開催したいと知事が答弁
	十月	二十一世紀未来博(仮称)基礎調査報告
	二月十四日	第二回山口県博覧会基本構想検討委員会(阿知須町長参考で参加)
	六月十二日	阿知須千拓地土地利用基本計画見直し
	八月二十七日	博覧会基本構想中間報告
	十一月二十五日	県スポーツ交流ゾーンの基本構想を発表(多目的ドームを整備)
	十二月六日	二十一世紀未来博覧会基本構想発表
一九九八年 (平成十年)	三月二十七日	二十一世紀未来博覧会協会設立総会
	四月一日	基本計画の中間案発表・スポーツ交流ゾーン整備計画の概要発表
	八月二十七日	自然観察公園(仮称)起工式
一九九九年 (平成十一年)	十二月四日	ドーム起工式
	七月三十日	千拓地を「きらら浜区」と町条例化
	九月十七日	

元気人間登場!!「あじす港まつり」で魚はギョギョギョ!!

あじす港まつり

日時 7月23日(日) 午前9時30～午後3時 **場所** 阿知須漁港

お魚3,000匹に大興奮!!かつて、廻船業で栄えた港町、居倉造りや潮風呂など阿知須浦界隈には今もなお海の文化をただよわせる風情がある。そんな阿知須の夏の名物イベント。なかでもユニークなものは「さかなのつかみどり」25m×25mの特設巨大プールで鯛やヒラメなど地魚3,000匹を素手でつかみとる。来夏開催の山口きらら博会場を臨む阿知須漁港で一足早く“阿知須が熱く燃える日”がやってくる!!

さかなの
つかみどり入場券
9時30分販売開始

幼児、小学1・2年生の部 …200名
小学3年生～6年生の部 …200名
一般の部 ……………300名

先着
700名
限定

※参加料(アミ代を含む)
小学生以下…200円・中学生以上…500円
特設巨大プールで開催!!
軍手をご持参ください。

ドームに向かって
ターザンジャンプ

9:30…受付開始
10:00…競技開始
12:00…終了予定

ミニステージ
9:30…オープニング
周防千鳥太鼓
セレモニー/表彰式
12:00…山口きらら博クイズ

イベント
スケジュール

大好評!!
さかなのつかみどり

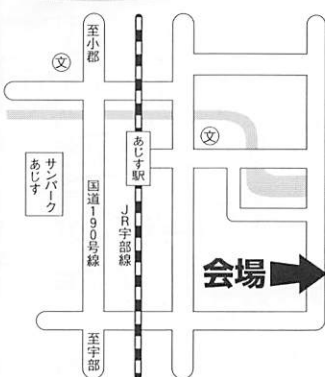
9:30…入場券販売開始
13:00…幼児・1、2年の部
13:20…小学3～6年の部
13:45…一般の部(1回目)
14:15…一般の部(2回目)



山口きらら博
クイズ

未来を予感させる巨大ドームの誕生を見守りながら、山口きらら博クイズに挑戦!!
クイズに答えてグッズをゲット!!
山口きらら博PRコーナーも登場!!

会場案内図



山口きらら博会場



阿知須ならではの美味満載!! 漁港グルメ広場

- ウナギの蒲焼 ●サザエのつぼ焼
- シーフードカレー ●かき氷 ●スイカ ●フルーツ
- たこ焼き ●揚げタコヤキ ●やきとり ●生ビール
- 焼モチ ●カキモチ ●ヨーヨー ●くじ

ドームに向かって
ターザンジャンプ
出場チーム大募集!!

●主催/あじす港まつり実行委員会 ●問い合わせ先/阿知須町企画振興課 TEL.0836-65-4111

みんなそろって投票しよう

8月6日は

山口県知事選挙

任期満了に伴う山口県知事選挙は8月6日(日)に行われます。選挙運動期間は7月20日から投票日前日8月5日までです。

この選挙はこれからの山口県政にかかわる大切な選挙です。せっかくの選挙権をむだにしないよう自分の信ずる人に投票しましょう。

【投票できる人】

- 7月19日現在本町に住所を有し、選挙の期日(8月6日)現在で満20歳(昭和55年8月7日生まれ)以上の人
- ことし4月19日までに転入の手続きをし、引き続き3か月以上本町に住所を有する人

【選挙人名簿の縦覧】

- 期間 7月20日(木)・21日(金)
(両日とも午前8時30分～午後5時まで)
- 場所 町選挙管理委員会(町総務課内)

【投票時間】

午前7時から午後8時まで(投票時間の午前7時と終了1時間前の午後7時に町役場のサイレンを鳴らします。

【不在者投票】

次の様な理由で、投票日に投票区外にいる人なども不在者投票ができます。

- ① 病気やケガ、妊娠などの理由で歩けない人。
- ② 自営業の人などや冠婚葬祭などの予定がある人。
- ③ レジャーや買い物などの私用で、投票日に投票区内にいない人など。

- 投票期間 7月20日(木)～

8月5日(土)(毎日)

- 投票所 町選挙管理委員会(町総務課内)

- 投票時間 午前8時30分～午後8時

- 必要なもの 入場券(7月28日にごろ直接郵送します)

※ 7月28日が過ぎても入場券が届かない場合は、早目に選挙管理委員会へご連絡ください。

【郵便による在宅投票】

身体に重度の障害がある人で、「身体障害者手帳」に、両下肢などの障害は1級か2級、内臓機能の障害は1級か3級と記入してある人は、町選挙管理委員会から「郵便投票証明書」の交付を受けて自宅で不在者投票ができます。

「郵便投票証明書」は選挙の時期に関係なく平常時に町選挙管理委員会に申請されると、審査ののち「証明書」を交付します。

投票用紙の請求は、投票日の4日前までです。

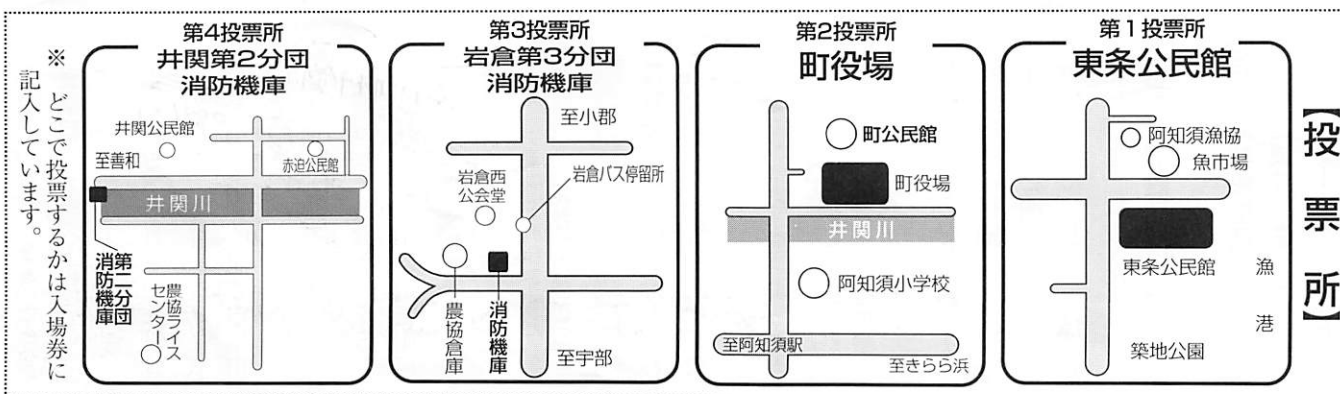
【開票時間・場所】

- 時間 当日午後9時から
- 場所 町公民館2階大会議室

【問い合わせ】

町選挙管理委員会事務局(町総務課)

☎ 654 1 1 1 ☎ 2 1 1 6





福祉医療費受給者証の更新

「母子家庭用」「乳幼児用」「乳幼児用歯科専用」の福祉医療費を受給されている人の受給者証は、更新手続きが必要です。

●更新月日 七月三十一日(日)

●場所 町役場第一会議室

※受給者には別途文書を発送します。また、三十一日に都合のつかない人は八月一日(火)以降に町役場で更新してください。なお、本年一月一日の時点で阿知須町に住所がなかったひとは課税証明書(平成十二年度分)が必要です。

●問い合わせ 町環境保健課

国保年金係 (☎65) 4111 (内) 153 (有) 2122

非行に陥った少年たちの更生を助けましょう

七月は社会を明るくする月間

こととして五十回目を迎える「社会を明るくする運動」は「犯罪や非行を防止する」とともに、罪を犯した人や非行に陥った少年の更生を支え、ふれあいのある明るい地域づくりに参画する』を重点目標に運動が展開されています。地域社会全体が一体となって、犯罪のない明るい社会をめざしましょう。ご理解ご協力をお願いします。

この運動は、すべての国民が、犯罪の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない明

るい社会を築くための全国的な運動で、法務省と山口県の主唱により実施されています。

●問い合わせ 町住民課福祉介護係 (☎65) 4111 (内) 163 (有) 2132

高齢者創作活動展示の開催

県農林部農村女性・むらおこし推進室では、農山漁村で育まれた豊かな文化とそこに住む高齢者の皆さんの熟達した知恵・技・経験を活かした作品の展示・即売を行います。

●開催日時 七月二十一日(金) 二十二日(土)

●会場 ギャラリー茅舎(源河区)

●主な内容 草木染め、竹細工、つる細工、木工品など

●問い合わせ 山口県農林部農村女性・むらおこし推進室 (☎083-933-3370)

高齢者技術伝承実演の開催

農山漁村の高齢者の人々の技術を伝承する体験交流をおこないます。

●開催日時 七月二十二日(土) 午後一時半～

●会場 源河公民館

●実演内容 お手玉、しそジュース、ところてん、木の实を使ったブローチ、つる細工

※実演は、先着五十人としします。

※参加料は実費程度

●問い合わせ 山口県農林部農村女性・むらおこし推進室 (☎083-933-3370)

ホームヘルパー養成講座 (二級課程・含む難病基礎課程)

山口県母子寡婦福祉連合会では、ホームヘルパー養成講座を実施します。

●日時 本年九月十六日(土) 来年三月二十四日(土)

※土曜日のみのコース

●場所 医療法人 社団 青藍会 ハートホーム山口 (山口市吉敷三〇四二一)

●内容 二級課程修了に必要と定められた講義及び実習

●対象 母子家庭の母・寡婦で六十歳未満の人

●人数 六～七人程度(応募

多数の場合は、選考による)

●受講料 テキスト代 (二万円程度)

●申し込み 七月三十一日(月)までにハガキで(住所・氏名・電話番号明記) 申請用紙を請求のこと

●問い合わせ (財)山口県母子寡婦福祉連合会 ☎753 10054 山口市富田原町4-58 (☎083-923-2490)

気になりませんか 家族の安否

「行方不明者を捜す相談所を開設しています」

警察では八月中、行方のわからない人を捜す相談や、警察で発見した身元がわからない死者の身元を確認するため、いつでも相談を受けられるよう、小郡警察署と警察本部鑑識課に、「行方不明者を捜す相談所」を開設しています。相談内容の秘密は固く守ります。相談に関する費用は一切いりません。どうぞお気軽に相談所をご利用ください。

●相談所開設期間 八月一日

(火)八月三十一日(木)

●相談所開設場所 小郡警察署 鑑識課 (☎083-972-0110 (内) 336)

阿知須町家族介護ヘルパー 受講支援事業実施について

町では、寝たきり等の高齢者を介護しているか、または、介護していた家族にその経験を活かしてホームヘルパーとして社会で活躍されることを支援するため、その人がホームヘルパー研修を受講した場合にその受講料の一部を助成します。

④対象者 介護保険の要介護認定が要支援以上の高齢者を介護している家族または過去一年以内に介護していた家族

④対象事業内容 本事業の対象となるホームヘルパー研修は、研修課程二級及び三級です。ただし、原則として、同一の本事業の利用対象者において、同級の研修課程の重複受講または再受講は、対象となりません。

④助成額 一回の受講につき支払った受講料の額の四分の三です。ただし、助成額は、年間一人三万円を上限とします。

④利用の申し込み 受講した

研修機関の発行する研修終了証明書及び受講料の領収書を持参の上、利用申込書を町役場住民課に提出してください。

④問い合わせ 町住民課福祉介護係 (☎65) 4111 (内) 163 (☎2132)

阿知須町家族介護用品 支給事業実施について

町では、在宅の寝たきり老人等を介護する家庭に、寝たきり老人等の在宅生活及び家族介護を助成するため、紙おむつ等の介護用品を支給します。

④対象者 ①町民税非課税世帯で、介護保険の要介護認定が要介護四または五と認定された在宅高齢者を介護している家族②町民税非課税世帯で介護保険の要介護認定が要介護一から三までの認定を受けている人のうち、常時失禁等が認められる在宅高齢者を介護している家族

④支給品目 紙おむつ、尿取りパット、使い捨て手袋、

清拭剤、ドライシャンプー

④支給額 対象者の①は、一人当たり年間七万五千円以内、②は、対象者一人当たり年間六万円以内

④利用の申込み 支給品目を購入した領収書を持参のうえ、利用申込書を町住民課に提出してください。

④問い合わせ 町住民課福祉介護係 (☎65) 4111 (内) 163 (☎2132)

心の健康講演会のお知らせ

宇部健康福祉センターでは、心の健康についての講習会を開催します。ストレスの多い社会です。自分たちの身近な問題として心の健康について考えてみませんか。

④日時 八月三日(木) 午後一時半～三時

④場所 阿知須町社会福祉センター

④内容 講演「心の健康について」講師 山口県立病院 清和荘 小林孝吉先生

なお、講演会終了後、希望者には個別相談もあります。

個別相談を希望される人は事前に左記までお申し込みください。

④申込先・問い合わせ 宇部健康福祉センター 精神保健班 (☎31-3200)

不法滞在者・不法就労者の発見にご協力を

不法滞在者などは、地方都市にまで拡散しています。あなたの周りにはいませんか？外国人の労働には、資格が必要です。

資格のない外国人を雇用しても罰せられます。「おかしいな」と思った時は警察へ

④問い合わせ 小郡警察署阿知須交番 (☎65) 2041

「あじすこどもー〇番の家」 ステッカー設置にご協力を!!

「あじすこどもー〇番の家」は、地域全体が連携して、不審な人に声をかけられたり、車に乗せられそうになったりする事故を未然に防止し、子どもたちを地域住民みんな

守ることを目的として設置されました。

現在、町内の通学路沿いの商店など数か所に設置してありますが、より充実した組織にするためにステッカーを設置していただける家庭を募集しています。

④対象者 どなたでも

(ただし、道沿いの家庭)

④問い合わせ 阿知須中学校 (☎65) 2074 (☎2161)

訂正とお詫び

六月の町広報で「国保医療制度の改正」をお知らせしましたが、今国会での健保関連改正法案が廃案になったため、すべて実施されなくなりました。ただし、薬剤の一部負担金については、昨年の七月から一年間老人保健制度対象者においては一部負担金が免除されていますので、臨時特例措置としてこの七月以後も引き続き免除されることになりました。(期日は未定です)

④問い合わせ 町環境保健課 国保年金係 (☎65) 4111 (内) 154 (☎4113)

不法投棄 ホットラインがスタート

宇部健康福祉センターでは、廃棄物の不適正処理の早期発見と、その後の迅速な対応及び未然防止を推進するためにフリーダイヤル設置。地域住民からの情報を受けて対応することになりました。

不法投棄・野焼きを見かけたら、不法投棄ホットラインまたは、宇部健康福祉センターまでご連絡ください。

☎フリーダイヤル

ゴミは ないわ
0120-538-718

※携帯電話・PHS・自動車電話は、利用できません。

※携帯電話からかけられる場合は、宇部健康福祉センターをお願いします。

●問い合わせ 宇部健康福祉センター
(TEL)31-3200)

熟年式運営委員募集

町では、本年度中に満60歳になられた人、あるいは満60歳になられる人を対象に「熟年式」を行います。長い間社会に貢献されたことへの感謝と、還暦後もさらに健康で生きがいのある人生を送っていただくことの願いを込めた祝賀行事で、本町が平成9年度から独自に始めた、いわば「第2の成人式」です。

本年度の対象は、昭和15年4月2日から昭和16年4月1日までに生まれた町内在住者です。

開催時期、内容などは該当者で運営委員会を設け、その中で協議決定、自主的運営により意義のある催しとなる予定です。

そこで、町ではこの運営委員を十人程度募集します。「運営委員となって熟年式を成功させよう」と思われる人は、7月21日(金)までに町総務課へご連絡願います。

●問い合わせ 町総務課庶務係
(TEL)65-4111(内)104(有)2113)

モノに聞く…あじすの今昔

20

町指定文化財をたずねて

(2) 丸塚五号古墳

来年の七月十四日、これ何だかわかりますか？阿知須の皆さんはすぐおわかりですね。そうです「山口きらら博」のオープンの日です。

この丸塚五号古墳からはオープンに向けて着々と準備がすすむようですが、人の動き、車の動きからも伝わってくるのです。

丸塚というところは「山口きらら博」の会場を目の前にするところ。今は「きらら博」の会場をはじめとする広い干拓地がひろがっていますが、元々その干拓地は遠浅の海だったのです。

はるか昔のこと、阿知須をはじめ秋穂や岐波の海岸では盛んに塩づくりが行われていたのです。阿知須の丸塚では六世紀から七世紀にかけて多くの人たちが炎天下の塩づくりに汗を流したのです。

人間が生きるためには塩は絶対に必要なモノ。この重要な産業を手にするには、大きな



権力を手にしたことを意味していたのです。

この塩づくりのリーダーのお墓が、実はこの丸塚五号古墳なのです。これまでの調査で、丸

塚にはこのような古墳が七つ造られていたことがわかっており、その内の五つが現在も姿をとどめています。

丸塚五号古墳はその中で最も古く、六世紀の末に造られたことが、死者と共に納められ土器の研究からわかりました。

今は、まわりの盛土も失われ、石材の一部も持ち去られています。元々は、遺骸を納めた玄室として祭祀をする前室と、大きな石材を積み重ねて二つの部屋をつくり、その上に直径十三メートル余り、高さ五メートル弱の、円錐台状に土を盛った、丸塚では一番大きな、そして周辺でも屈指の規模のお墓・古墳なのです。

機械も何もない六世紀に、これだけの大土木工事をした人間の偉大さ、また当時の人の暮らしを知るモノを人々に知らせ、さらに後の世に残すために、昭和五十二年に阿知須町文化財に指定されたのです。

交通規制のお知らせ

現在、町内の道路整備が進められていますが、縦貫線（飛石地区～砂郷地区）と県道山口阿知須宇部線（縦貫線交差点～阿知須大橋手前）①において、現道が中央分離帯の反対側に新設中の新道へ7月10日ごろ切り換わります。

また、7月10日～9月15日は南旦ノ原線（沖の原地区、国道付近）②にて片側交互通行となります。通行の際には、工事看板等の指示にご注意ください。



●問い合わせ 県山口土木建築事務所
(☎083-922-1070)
または町建設課都市計画係
(☎65-4111 ☎235 ☎2123)

資源回収の古紙の 結束は紙ひもで！

今年の4月からペットボトルの分別収集がはじまり、3か月が経過しました。住民の皆さんのご協力により、順調に収集が行われています。

家庭から出るゴミの中にも資源化できるものとして、新聞紙、雑誌、週刊誌があり、PTAや婦人会、地域などでの資源回収が行われています。新聞紙、雑誌、週刊誌などの古紙を出されるとき、ビニールやナイロン製品のひもで結束されると、業者に引き取ってもらうときに、ひもを切って除去しないと資源として利用できません。ひもを切る手間もかかります。



最近ではさまざまな紙ひもが出回っていますが、紙ひもで結束したものを出示していただきますと、そのまま資源として利用できます。ご協力をよろしくお願いいたします。

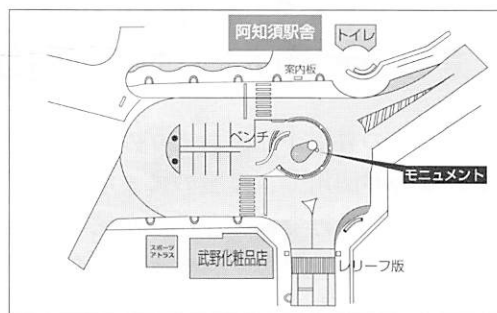
●問い合わせ 町環境保健課保健衛生係
(☎65-4111 ☎152 ☎2122)

駅前広場改良工事にご協力ください

阿知須駅前の広場改良工事を下記により行います。工事期間中、大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

- 工事期間 7月3日(月)～10月31日(火)
※天候など都合により延期になる場合があります。
- 通行制限 工事看板などの指示に従ってご通行ください。
工事期間中、駅前交差点から国道へ通行される車両は、広場入口にてロータリー方向へ左折せずに、直接地下道へ直進してください。
9月中旬～10月上旬は、J A山口宇部阿知須支所前から地下道にかけて車両は通行できません。
(車両通行止め)

- 駅前駐車場 工事期間中は、一般車両は駐車できません。
- 自転車の駐輪 広場内（歩道など）の駐輪は禁止となっております。また工事の支障となります。町営の駐輪場（J Aの西側）をご利用ください。
- バス停 町営バスのバス停は、工事の進捗により広場内を移動します。バス停の移動は、貼り紙などでお知らせいたします。
- 問い合わせ 町建設課都市計画係 (☎65-4111 ☎235 ☎2123)



▲駅前広場完成予想図



井関小学校で田植え体験学習

井関小学校の希望者が6月5日に一列になって田植えの体験学習をしました。これは、福岡輝義さん（浜表区）のご厚意により行われたもので、児童の中には初めての田植えに友だちの様子を見ながら植える姿も。また、田植えに先立ってどろんこ遊びも行われ児童は貴重な体験をしました。



楽しい水遊び！でも気を付けて

6月25日の昼下がり、あまりの蒸し暑さに阿知須小学校横の井関川で、洋服のまま水遊びをする女の子がふたり。最近では、なかなか見ることの出来なくなった光景に、思わずシャッターを切ってしまいました。そのうちに気持ち良さそうな光景に誘われて友達もたくさん現れ、最後には10人前後で水遊びを楽しんでいました。

しかし、これから暑くなり水遊びをする機会が増えますが、水遊びは何か起こるかわかりません。みなさん、気を付けて遊んでください。

ふれあいひろば

『ふれあいひろば』は、みなさんのページです。町政へ提言や身近な話題、絵画写真などありましたら町企画振興課（Tel.65-4111（内）143（有線2144））へお寄せください。



高級官僚候補が本町で研修

6月19日～23日の5日間、国家公務員第Ⅰ種（上級職）試験に合格して、今年4月に採用された林達郎さん（農水省）、武藤明子さん（外務公務員）、田村一郎さん（自治省）の3人が、本町で地方自治体実地研究を行いました。研究は、日ごとにテーマを決めて、あじす保育園や清掃センターなどの実務が中心で行われました。

人 の 動 き

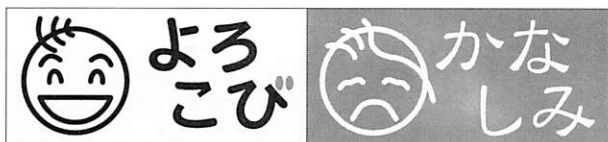
住民登録

（平成12年6月30日現在）
人口……8,769人
男……4,103人
女……4,666人
世帯……2,996

6月の動き

（平成12年6月30日現在）
出 生……3人
死 亡……4人
転 入……15人
転 出……21人
前月との差引……-7人

平成7年国勢調査 ●人口…8,300人 ●世帯…2,585



6月26日受付分まで 届け出順・敬称略

出生（おすこやかに）

氏 名	親の名	月・日	住 所
弘中 琉聖	利 幸	5・19	赤 迫
縄田 光	善 夫	5・23	小 東
山本 咲良	健 作	5・25	井 関
倉住 拓歩	和 良	6・12	西 祝

死亡（ご冥福を祈ります）

氏 名	死亡月日	年齢	住 所
平野 藤昌	5・26	94	砂 四
北野 芳子	6・1	52	旦 北
高津 フヂ子	6・4	91	岩 西
兼重 隆	6・18	83	岡
中村 活太郎	6・19	77	砂 一

第6回 ふるさとCM大賞の スタッフ 募集中

ふるさと阿知須をPRするCMを作製してみませんか。この「ふるさとCM大賞」は県内の市町村が独自のCMを作製して大賞を決めるという全国でも珍しい企画です。阿知須町の魅力や特色、生き生きとしたふるさとの元気をアピールする絶好の機会です。

また、グランプリの1作品には地域振興費として30万円とカップなど、優秀賞の5作品には地域振興費として5万円とトロフィーなどが贈られます。

- 対 象 どなたでも
- 内 容 CMの企画から編集までを分担
- 締切日 8月7日(月)まで
- 問い合わせ 町企画振興課広報情報係
(☎65-4111 内143 ☎2144)



マタニティジョイフル

クッキングに楽しく参加！

本町と秋穂町の妊婦さんと6か月までの乳児を持つ母親18人が、6月23日に町公民館で“骨まで愛してカルシウムたっぷりメニュー”と題し、料理教室に参加しました。お母さんたちは、自分のため赤ちゃんのためにと熱心の実習し、おいしそうに試食していました。



公民館の屋上にきららバンド登場

来年開催される「山口きらら博」のPR活動の一つとして町公民館の屋上にきららバンドが登場。また、道路側の窓ガラスには会期などを記したフィルムも。

あら
まあ
へえ

▽町が「きらら博」に当たってのボランティアを募集したところ五百七十七人の応募をいただきました。ありがとうございました。内訳は団体が三十五で五百十七人、個人四十二人、それに七家族十八人です。奉仕の内容は①花と緑を②美化活動の二つです。花は国道と町道縦貫線に。美化は町内全域のゴミ収集です。それぞれ担当地域や役割を分担して実践いただくことになります。応募されなかった人も身近なところで実践をお願いします。博覧会場内のボランティアは未来博協会が来春募集する予定です。

▽本町の住民基本台帳登録数と外国人登録数（十七世帯、三十人）を合わせると、世帯数が三千の太台に乗りました。記録更新中です。人口は八千八百人を超え、六年前を底に約六百人の伸びです。本町の最高記録は五十年前の九千九十八人。

7
July

町民カレンダー

- 役…町役場 ●公…町公民館
- 体…体育センター
- 阿小体…阿知須小学校体育館
- 阿中体…阿知須中学校体育館
- 干グ…干拓グラウンド
- 社福セ…社会福祉センター

日

月

火

水

木

金

土



6

7

巡回図書(町内)
マタニティ講座ジ
ョイフルクッキン
グ(秋穂町中央公
民館/前10時~)

8

子ども放送局
(公/前11時
~)

9

近郷インディ
アカ大会(体
ほか/前9時
~)

10

11

子宮・乳がん検
診(役/後1時
半~)パソコン
教室(井小/後
7時~)

12

いきいきひろば(公/前10
時~)健康相談(向井関・仙
在公/前10時~)(井関公
/後1時半~)わくわくスポ
ーツ塾(阿小体/後4時~)

13

法律相談
(社福セ/
後4時半~)

14

健康相談(引
野公民館/
前10時~)

15

16

17

18

健康相談(役/
前10時~)パソ
コン教室(井小
/後7時~)

19

わくわくスポ
ーツ塾(阿小体/
後4時~)

20

21

心配ごと相談所・
年金相談(社福
セ/前10時~)

22

子ども放送局(公
/前11時~)

23

24

25

パソコン教室(井
小/後7時~)

26

いきいきひろば
(公/前10時~)
心の健康相談(社
福セ/後2時~)

27

フッ素塗布・歯科
検診(公/後1時
~)ボランティア
活動の日(福祉
セ/前9時半~)

28

29

30

31

海に親しむ教室
(東条公民館前
/前8時20分~)

8/1

2

3

4

5

MEMO

■ 今月の納税

- 固定資産税・都市計画税
- 国民健康保健税



阿知須町民憲章

一、勤労を尊び、
奉仕の精神で励みます。

二、スポーツに親しみ、
健康で明るくらしを
築きます。

三、生涯を通して学び、
うるおいのある生活を
求めます。

四、きまわりを守り、
温かい心のふれあいを
広げます。

五、伝統と自然を大切にし、
住みよいまちを
つくりします。

一九八三年制定